三菱急速脱臭機

デオダッシュ NEWS

Vol.21
2013.3.18

☆ご採用事例 021☆

大森敏秀胃腸科クリニック様

〒362-0075 埼玉県上尾市柏座2-8-2 柏葉ﾋﾞﾙ1階
http://www.ohmori-toshihide-clinic.com/

当院は平成18年10月に内視鏡治療を中心とした胃腸科および炎症性腸疾患専門のｸﾘﾆｯｸとして開業いたしました。
院長は内視鏡専門医として、約20年間にわたり医療に携わっており、日進月歩する医療技術や医薬品などを積極的に取り入れ、より良い医療を皆様に提供するよう努めております。
近年では大腸癌をはじめ重大な内臓疾患を患う方が増加傾向にあり、これらを早期に発見し、治療することで地域の皆様のお役に立てるよう常に心がけております。

■ご採用台数　1台（保管庫と処置室を状況により移動して使用）

＜ご採用のきっかけ＞

・昨年の10月に取引先のご販売店様より、脱臭機の新製品が発売になったとのことで熱心にﾃｽﾄ試用を勧められました。
・以前より、治療時に吸引した腸管内容物の保管時の臭いや、便秘処置の際の排便臭など、色々と対策を講じてきましたが満足できる効果はありませんでした。
・特別に約1カ月の期間でﾓﾆﾀｰをさせていただき、効果はあったように思われましたが購入までには至りませんでした。
・しかし、ﾓﾆﾀｰ品を返してみて初めて、ﾃﾞｵﾀﾞｯｼｭの脱臭効果があった事を職員が確認し、院長にお願いして購入することになりました。

▲保管庫の洗濯機と腸内内容物密閉容器を保管したﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙ箱の間にﾃﾞｵﾀﾞｯｼｭを設置しています。

＜臭いの現状＞

・大腸の内視鏡治療をする際に、腸管内容物を吸引することがあり、密閉容器に溜めて保管していますが、どうしても保管庫(社員通用口)の中でﾆｵｲが漏れてしまい、特に夏場などは困っていました。
・処置室(ﾍﾞｯﾄﾞ8台)で重度の便秘患者さんの摘便処置の際には、隣で点滴処置をしている患者さんに配慮しｶｰﾃﾝを使用しﾆｵｲ対策をする程度でした。

▲処置室のﾄｲﾚ前に設置していますが、摘便などの際は、ｶｰﾃﾝで閉め切ったﾍﾞｯﾄﾞのそばで使用しています。

＜臭いの対策＞

・消臭剤を使いましたが効果は弱く、空気清浄機(3台)も使用していましたが、思ったほどの効果はありませんでした。
・各部屋に換気扇を設置していますが、どれ程の効果があるのか不明でした。

もっと早くデオダッシュを使えば良かったです！【 事務長様 】

・吸引した腸管内容物は密閉容器に入れて保管庫に保管していますが、医療廃棄処理業者の引取りは月2～3回で、その間はﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙで二重に密閉してﾆｵｲ対策をしています。
しかし、夏場などはどうしてもﾆｵｲが出て困っていましたが、ﾃﾞｵﾀﾞｯｼｭを使ってみると信じられないほどﾆｵｲが取れもっと早く使えば良かったと思っています。

ニオイ問題も解決し快適になりました！【 ナースの皆様 】

・出勤してきて通用口(保管庫)に入り「おはよう」のご挨拶をしたと同時に、便臭がしてきて朝の爽やかな気持ちも落ち込んでしまいました。
でもﾃﾞｵﾀﾞｯｼｭを使ってからは、まったくﾆｵｲもなく気分良く出勤できてます。
・重症の便秘患者さんの摘便処置の時には、点滴などでﾍﾞｯﾄﾞに長時間滞在している患者の皆さんに気を使ってｶｰﾃﾝで仕切っていますが、どうしても部屋中にﾆｵｲが漏れるため大変困っていました。
摘便処置の患者さんのそばで使用することで、ﾆｵｲ問題は解決しました。
今ではﾃﾞｵﾀﾞｯｼｭの脱臭力に感謝です。

▲手術室にて、大森院長を中心に笑顔の素敵なﾅｰｽの皆さんをﾊﾟｯﾁﾘ撮影させていただきました。

●「三菱急速脱臭機」のホームページ www.MitsubishiElectric.co.jp/deodash

三菱電機ホーム機器株式会社